

日本と同レベルの医療は期待できませんが、当地で受診せざるを得ない場合、以下の医療機関は比較的利用に耐えます。病院スタッフを含め全員英語が話せます。記載された内容はその後変更されている可能性があります。特に診察料は上昇傾向にあるので目安として下さい。時間外料金、手技料、検査料、医薬品・資材料が別途かかります。詳しくは、受診前に直接医療機関にお問い合わせ下さい。

※ザンビア国際電話国番号+260、ルサカ市外局番(0)211

リビングストン市外局番：携帯電話から(0)213、固定電話から(0)3

＜一般病院＞

1. Fairview Hospital (2012 年 2 月情報更新)

電話（交換台）：0211-373000,0800-1116116(Toll Free for Zamtel users) , FAX 0211-373001

電話（救急）：0211-373010 (24 時間対応)

Web サイト：<http://www.medicare-zambia.com/>

所在地：Stand 30079, Cnr. Church & Chilubi Rd. Fairview, P.O.Box 32517, Lusaka

Google マップ：<http://maps.google.co.zm/maps?q=-15.416656,28.295374>

GPS 座標 (-15.416656,28.295374)

一般診察時間：月～金 8:00-16:30、土 8:00-12:30

診察料：初診 K150,000、入院料：一般病床 700,000 クワチャ／日（約米貨 164\$）～VIP 室 2,000,000 クワチャ／日、メンバー制あり：ブロンズ、シルバー米貨 33\$/月、ゴールド米貨 55\$/月

診療科：一般内科、循環器科、消化器科、脳神経科、外科、小児科、整形外科、産婦人科、耳鼻咽喉科、皮膚科、内視鏡科

概要：2011 年 2 月開院。常勤医は、一般医 4 名と専門医 7 名（内科、外科、整形外科、小児科、産婦人科 2 名、麻酔科）、他循環器科、脳神経科、耳鼻咽喉科、皮膚科は非常勤医師による対応。24 時間複数の医師、救命救急士が常駐。80 床の入院施設あり。オープン型 MRI や 16 列ヘリカル CT、4D エコー、各種内視鏡等の診断機器。透析施設。マイクロサージェリーも可能な陽圧管理の手術室。電子カルテやオーダーリング、画像イメージ電子化。臨床検査室では抗原抗体検査や腫瘍マーカーも測定可能。病院給食は 16 種類から選択可。救急車は日本の高規格車同様の設備を備え 24 時間出動可。各種健診メニューあり。施設の面からは今までのザンビアにはない野心的な病院。病室は清潔できれい。外国人医師が多い。

2. Corpmed Medical Centre (CMC) (2013 年 1 月情報更新)

電話：0211-222612, 226983, FAX0211-224833

Web サイト：<http://www.corpmedzambia.com/>

所在地：3236 Cairo Road, Northend, Lusaka

Google マップ：<http://maps.google.co.zm/maps?q=-15.410782,28.280954>

GPS 座標 (-15.410782,28.280954)

診察料：一般医 初診 K150,000 再診 K100,000, 16:30 以降 K175,000、専門医 初診 K300,000

概要：院長、事務長、精神科医、Women clinic 担当医らスタッフの多くは欧米人であり、患者も欧米人が多い。ベッドは 1 床のみだが緊急時の一時入院受け入れ等の対応可能。タウンにあり位置的にはやや利用しにくい、敷地裏に駐車スペースあり。マラリア診断は、迅速診断キットと QBC でおこなうことから、マラリアを疑う場合の第一選択としている。近く移転予定あり。

3. Care for Business Medical Centre (2011 年 9 月情報更新)

電話 : 0211-254396,254398,252917,255730, 0979-700100, FAX : 0211-254402

Web サイト : <http://www.cfbmedic.com.zm/>

E-mail : cfbmedic@zamnet.zm

所在地 : Plot 4192, Addis Ababa Drive, P.O.Box 32119, Lusaka

Google マップ : <http://maps.google.co.zm/maps?q=-15.406499,28.309375>

GPS 座標 (-15.406499,28.309375)

一般診察時間 : 月～木 8:00-12:30 14:00-16:30、金 8:30-12:30 14:00-16:30、土 9:00-12:30

診察料 : 一般医 初診 K330,000 (同じ疾患の場合 1 ヶ月有効)、メンバー制あり (6 ヶ月間で K911,000)

診療科 : 一般内科、循環器科、外科、小児科、整形外科、腎臓科、産婦人科、耳鼻咽喉科、皮膚科

検査可能項目 : 単純 X 線検査、CT スキャン (K1,650,000 造影ありの場合)、超音波検査、マンモグラフィー、血液検査、尿検査、便検査など

概要 : 院長はイギリス人整形外科医の Dr. Swann。医師 9 名在籍。一般医を受診後に専門外来を予約するシステム。専門外来は決まった曜日に開設 (要予約)。薬局、病棟 18 床、手術室 2、分娩施設、透析室ありいずれも清潔。現状ルサカ市内でトップレベルの病院だが費用も高い。休日夜間等は医師が 1 名常勤しており、重症の場合の一時収容先候補の一つ。緊急移送会社もこの病院を使用している。全てのサービスが先払いで支払後でなければ診察が受けられないのが難点。緊急時も現金又はクレジットカードを持参のこと。VISA/Master card 利用可。小切手不可。

4. Victoria Hospital (2011 年 6 月情報更新)

電話 : 0955-255798

Web サイト : <http://www.victoriahospital.org/>

所在地 : Plot 5498, Lunsemfwa, Kalundu, Lusaka

Google マップ : <http://maps.google.co.zm/maps?q=-15.386391,28.322137>

GPS 座標 (-15.386391,28.322137)

診察料 : 一般医 初診 K80,000 夜間休日 K100,000, 入院 VIP ルーム K450,000

概要 : 2011 年 4 月に、Kalundu に病院新築移転。Long-acres は産科小児科のクリニックへ、Brentwood Drive は閉鎖の予定。インド系の Dr. Desari (感染症科) が経営する私立病院。日中 3 名 (小児科、感染症科、糖尿病科) 夜間 1 名常勤医が常勤。非常勤の専門外来 (耳鼻科月曜 11:00-、産婦人科火曜 14:00-、外科水曜 17:00-木曜 17:00-、皮膚科金曜 16:00-、整形外科月曜 14:00-) あり。入院病床 40 床 (うち HCU4 床)、手術室 2 室 (近い将来腹腔鏡手術をインド Life Line Hospital から招聘して開始する計画)、単純レントゲン (非デジタル)、超音波検査 (月水金)、検査室 (血算、生化学、尿検査)。歯科医 2 名による歯科も同じ敷地内に開院。透析ユニットあり、救急車あり。住血吸虫抗体検査可能 (検体を南アに送るので 2 週間かかる)。Long-acres 時代は JICA オフィスに近かったこともあり、邦人の診療に慣れている。

<その他の一般病院>

5. St.Johns Medical Centre (2011 年 3 月情報更新)

電話 : 0211-261247, FAX : 0211-261987

所在地 : 9024, Buluwe Road, Woodlands, Lusaka

Google マップ : <http://maps.google.co.zm/maps?q=-15.443013,28.354128>

GPS 座標 (-15.443013,28.354128)

診察料 : 一般医 初診 K60,000 再診 K50,000、専門医 初診 K160,000 (毎回同額支払い)

検査可能項目 : 単純 X 線検査、採血 (血算・生化学)、尿、便検査など

概要 : 救急室あり。2 階は主に産科で手術室 1、分娩室 2 床、小児や女性専用病室。最近リフォームして幾分内装はきれいになった。患者は現地人が多い。

6. MKP TMS(Trust Medical Service) Hospital (2010 年 9 月情報更新)

電話 : 0211-266986 Mobile:0978-775642, FAX : 0211-266985

所在地 : No.5 off Reed Buck/Kudu Road, Kabulonga, Lusaka

Google マップ : <http://maps.google.co.zm/maps?q=-15.413936,28.353374>

GPS 座標 (-15.413936,28.353374)

診察時間 : 月～金 8:00-18:00、土 8:00-12:00

診察料 : 一般医 初診 K120,000 再診 K80,000、専門医 初診 K240,000 再診 K120,000

individual membership(K980,000/6months),Corporate membership 等もあり。

検査可能項目 : 単純 X 線検査、超音波検査、血液検査、尿検査、便検査など

概要 : 2008 年 5 月開設。常勤医 5 名。Managing Director はドイツで教育を受けており、病院設計はドイツ式を取り入れ、新しくカラフル。検査機器も新しい。マレーシア、韓国と提携あり、韓国人医師も 2 名在籍。病床は 20 床。救急車あり。手術室も備えるが積極的には利用されていない様子。複数医師が退職するなどマネージメントに問題ありという情報があつた。

7. Al-Shifa Health Centre Lusaka (2010 年 08 月情報更新)

電話 : 0211-253338, 24 時間サービス (緊急) Cell 097-773012

所在地 : 8238 Nangwenya Road, Lusaka

Google マップ : <http://maps.google.co.zm/maps?q=-15.404105,28.317744>

GPS 座標 (-15.404105,28.317744)

診察時間 : 月～金 8:00-17:00

診察料 : 一般医 初診 K75,000 再診 K50,000、専門医 初診 K150,000 再診 K115,000

メンバーシップ制あり (3 ヶ月間で K300,000)

概要 : 常勤医 3 名。旧 International clinic。2010 年にエジプト系経営に。

診察室 耳鼻科、小児科、産婦人科、手術室、病室 4 床、薬局、検査室、理学療法室

番外. ザンビア大学付属教育病院 UTH (University Teaching Hospital) (2011 年 10 月情報更新)

電話 : 0211-251200, 救急 0211-254113

所在地 : Nationalist road, PO Box 50110, Lusaka

Google マップ : <http://maps.google.co.zm/maps?q=-15.432563,28.313699>

GPS 座標 (-15.432563,28.313699)

概要 : ザンビア大学医学部の教育病院で、ザンビア最高峰の公的病院。患者が殺到して本来の高度機能病院としての役割が果たせていない。老朽化も目立ち、1600 床の規模に比べ医療スタッフも圧倒的に不足。慢性的な医薬品不足、メンテナンス不足のため機能不全の状態。多数の援助が入っており、医師の半数はロシアや中国、キューバ等からの招聘。UTH 内部に信頼おける知人がいる場合を除き、邦人が期待する医療を受けることは厳しい。運転免許用の診断書は Paid Clinic で取得可 (K30,000)。2010 年 9 月に癌センターへ MRI (検査料 K2,400,000) と CT が導入された。

<小児科>

Pendleton Family Practice (2013 年 1 月情報更新)

電話 : 0211-252352, 0955-390003, FAX : 0211-257449

所在地 : 29 Ngumbo Road, Longacres, Lusaka

Google マップ : <http://maps.google.co.zm/maps?q=-15.425303,28.319401>

GPS 座標 (-15.425303,28.319401)

概要 : 小児科医の Dr.Tendai と家庭医の妻、他小児科医 1 名の 3 名常勤。産科は週 1 回。Dr.Tendai は三重大に 2000 年まで 6 年間留学。その後アメリカに 2 年間留学しており、国際的なセンスあり比較的信頼できる。邦人子女の多くは Dr. Tendai を受診している。精査が必要な際は UTH にコネクションあり。予防接種は国の予防接種プログラムに含まれる項目に加え、ポリオ不活化ワクチン、ロタワクチン (6 週,14 週児に施行。適応は 6 ヶ月未満児)、肺炎球菌ワクチンが可能 (要予約)。※2013 年 Dr. Tendai はレオパルドヒルズ通りに新規開業予定のため、出勤日要確認。

< 整形外科・脳神経外科・耳鼻咽喉科・家庭医 >

BEIT CURE Hospital (2012 年 1 月情報更新)

電話 : 0211-254601

Web サイト : <http://cure.org/hospitals/zambia/>

E-mail: cureadmin@zamnet.zm

所在地 : P.O. Box 36961, Plot34872A, Near SOS Village, Great North Road, Lusaka

Google マップ : <http://maps.google.co.zm/maps?q=-15.365386,28.278943>

GPS 座標 (-15.365386,28.278943)

診察時間 : 月～金 8:00-16:30 (夜間休日は休診)

診察料 : 整形外科 K100,000、脳神経外科・耳鼻科 K200,000

概要 : 米国の NGO、CURE が運営。年間 1600 件の手術のうち 1400 件チャリティーで施行。現地の小児への整形外科、脳外科手術の無料提供が主な事業であるが、有料で成人を含む診療も行っている。院長はイタリア人の医師(整形外科)で、欧米レベルの医療を目指し、運営資金や医療資材は、米国本部を通じて入手。ザンビアで貴重な専門医(整形外科医 10 人中 2 人、脳神経外科 2 人中 1 人、耳鼻咽喉科 2 人中 1 人)が常勤。単純レントゲンと各種採血が実施可。ザンビア唯一の聴力検査機器等耳鼻科診療機材も充実。手術室 3 室。市内から離れているが、専門医療の質はザンビアトップレベル。医師は手術を主に活動しているので、受診の際は電話で予約が必要。

< 整形外科 >

Italian Orthopaedic Hospital (2010 年 12 月情報更新)

電話 : 0211-254601

Web サイト : <http://www.orthoped.org.zm/>

所在地 : 22, Dunduza Chisidza Crescent, Lusaka

Google マップ : <http://maps.google.co.zm/maps?q=-15.423183,28.320694>

GPS 座標 (-15.423183,28.320694)

診察料 : 初診 K110,000、再診 K80,000

レントゲン(K40,000~60,000)、手術料(K3,000,000~30,000,000)

概要 : ミッション系。年間約 1,000 件の手術のうち 3/4 はチャリティーで施行。貴重な整形外科専門病院だが、常勤医がいらないことから利用は限定される。外来は午後 14:00 以降。救急対応なし。外来のレントゲン機器は 2004 年にオランダ大使館より寄付された Philips 社のデジタルレントゲン撮影装置が配備されており、画像描写良好。常時実施可能な採血検査はレフプロトンとマラリア迅速キット。手術室は老朽化しており清潔感に欠ける。局所麻酔で済む程度の簡単な手術は可能だが、術後のフォローにも問題があり、積極的には勧めない。リハビリ施設は利用価値ありそう。

< 眼科 >

1. Sunbird Eye Clinic

電話 : 0211-252450

所在地 : 65 Independence Avenue, Lusaka

2. Lusaka Eye Hospital (2008 年 10 月情報更新)

電話 : 0211-273298, 273395, 0977-422971, 0979-322000, FAX : 0211-273398

所在地 : Chipwenupwenu Rd.(P.O.Box51365 RW, Lusaka)

診察時間 : 月水金 8:00-15:00

診察料 : (high cost) 初診 K150,000 再診 K80,000

概要 : コスタリカ人 Dr. Penniecook。手術は積極的に行っている模様。Laser、眼鏡販売可。

歯科部門 Lusaka Adventist Dental フィリピン人 Dr. Illuminado O. balacy。3 室。

<精神科>

Chainama Hills Mental Health Hospital (2011 年 3 月情報更新)

電話 : 0211-292444

所在地 : Chinama, Great East Road, Lusaka

Google マップ : <http://maps.google.co.zm/maps?q=-15.389794,28.355734>

GPS 座標 (-15.389794,28.355734)

概要 : 210 床の精神科単科病院。政府系。医療システムとしては UTH と同じ 3 次病院の位置づけ。精神科系コメディカル育成のカレッジを併設。病棟は A,B,C,D,E,F の 6 棟からなり、精神科救急での利用の場合は A 棟のハイコスト病棟を利用することになるだろう。医師 3 名。夜間休日対応可。

<臨床検査、他>

Professor NKANZA LANCET LABORATORIES, ZAMBIA (2011 年 4 月情報更新)

電話 : 0211-225558/555, Fax : 0211-222028

所在地 : P.O.Box50221, Stand No. 2404, Kabelenga Road, Lusaka

Google マップ : <http://maps.google.co.zm/maps?q=-15.413864,28.287349>

概要 : 元々 NKANZA Laboratories として私立検査機関として営業していたが、本年初めに資本移動あり、南ア LANCET Laboratories 社の子会社となった。血算、生化学、感染症、腫瘍マーカー、ホルモン等各種検査を実施（多くは南アへ検体を送付）。Nkanza 教授の専門である病理検査は 25 サンプル/日程度実施。ピペッティングを含め、検査は全自動機を使用しており、精度管理は南ア本社の指示もあり適切に管理されている印象。現在クリニック部門を建設中で、完成すればザンビア初の医療モール形式（医師がテナントとして入室し、各医師が料金設定、会計をおこなう型）を採用し、専門医 10 人程度が営業を開始する計画。放射線検査部門も併せて建設中。

<歯科>

1. Pearli Whyte Dental Solutions (2011 年 3 月情報更新)

電話 : 0211-220828, FAX220837, Mobile0977-606364

E-mail: m.sowden@microlink.zm

所在地 : Villa 3, Millennium Village Birdcage Walk, Longacres, P.O.Box50915, Lusaka

Google マップ : <http://maps.google.co.zm/maps?q=-15.416646,28.308367>

GPS 座標 (-15.416646,28.308367)

診察料 : K135,000+インフュクションコントロール代 K65,000、レントゲン K115,000 など

概要 : 歯科医 3 名。院長はケープタウンの大学卒のザンビア人女医 Dr. M.A.Sowden。非常に清潔で、待合室には子供の遊ぶスペースあり。大使館員の利用多い。要予約。

2. K.G. Dental Surgery (2008 年 10 月情報更新)

電話 : 0211-292219

所在地 : 5459, Kariba Road, Lusaka

診察時間 : 月～金 7:30-12:00, 14:00-16:00

診察料 : 10\$ (6 ヶ月有効)

概要 : 院長は中国人 Dr. Gao。他に韓国系の Dr Pak、英国人 Dr. H B Rosenbaum ら在籍。3 室。

3. A-T Dental Surgery (2008 年 10 月情報更新)

電話 : 0211-292656, 291392, 290487

所在地 : 6011, Chitemene Road, Northmead, Lusaka

診察時間 : 月～金 8:30-16:30 隔週土 8:00-12:00

診察料 : K80,000(6 ヶ月有効)+インフュクションコントロール代 K60,000

概要 : 院長は Dr. H.G.Jaiteh-Njie。複数の Dr 在籍。JICA 関係者利用多い。

<輸血>

UTH 輸血部門 Zambia National Blood Transfusion Service (2011 年 9 月情報更新)

電話 : 0211-257118

Google マップ : <http://maps.google.co.zm/maps?q=-15.430862,28.313146>

概要 : ザンビア国内輸血サービス部門の中核。ザンビアは輸血の安全性を確保するため各医療機関での献血は行わずに国内 9 カ所 (各州) にある輸血センターを利用するシステム。USAID と Global Fund が支援している。24 時間対応。邦人輸血必要時の献血可能。1 回量は通常 450ml の全血輸血。施設は清潔。HIV、B 型 C 型肝炎、梅毒を ELISA で検査している。マラリア検査なし。NAT なし。放射線照射処理なし。献血者の HIV 陽性率 4% (2010 年)、HBV 陽性率 6%、HCV 陽性率 1%、梅毒陽性率 1% で一般平均よりは低率。約 10% の献血は感染症検査陽性のため廃棄している。ザンビアの血液型分布は O 型 52%、A 型および B 型 20-24%、AB 型 1%。RH(-) は 1% 以下。輸血の必要な疾患はマラリア (特に小児) と産科が 60% を占めている。料金は無料。

<移送機関>

緊急時や重症発生時には、公的な救急車には期待できないことから、以下の有料救急車サービスの利用をお勧めします。

Specialty Emergency Services (SES) (2010 年 12 月情報更新)

電話 : 0211-273302~273307, 0977-770302/770303/770305, FAX 0211-273301/273181

Web サイト : <http://www.ses-zambia.com/>

所在地 : The Grove Kafue Road, Lusaka

Google マップ : <http://maps.google.co.zm/maps?q=-15.480281,28.25793>

GPS 座標 (-15.480281,28.25793)

●キトウェ緊急センター

※市外局番は携帯からの時 0212、固定電話からの時 02

電話 : (02)-211182, 230671, (0977)-770306~770307

FAX : (02)-211184

●リビングストーン緊急センター

※市外局番は携帯からの時 0213、固定電話からの時 03

電話 : (03)-322330, (0977)-740306, 740308

概要 : 所長は Mrs. Marianthy Noble。24 時間対応で南アへ搬送。Care for Business や Fairview Hospital と提携。ルサカ郊外のカフエロード沿いにオフィス (市内まで約 10km) があり、救急移送の出発場所としては遠いが、救急車にはモニター、医薬品、AED、人工呼吸器等が揃い医療行為はすべて ACLS 等定期的なトレーニングを受けた南ア人の救急救命士がおこなっており、移送が必要な際はまず連絡するところとして信頼でき、第一選択として利用するのに適当だろう。ルサカからの出動範囲は 200km 以内の場所。場合によってはそれ以上も可。Kitwe と Livingstone にも事務所はあるが、指令は全てルサカで行っている。所長の夫が神戸で働いていたことあり。

<リビングストンの医療機関>

ビクトリア滝の玄関として有名な国際観光都市だが、医療レベルは首都ルサカと比較してもかなり劣る。重病発生時には、前述のSES社に連絡し、以下の医療機関に一時収容し、南アへ緊急移送となるが、リビングストン空港は夜間閉鎖されるため、時間帯によっては移送に相当の時間を要す。

※リビングストン市外局番：携帯電話から(0)213、固定電話から(0)3

1. Medprof clinic (内科) (2011 年 1 月情報更新)

電話：0976-980177, 0977-728693

所在地：432 Mushiliway, Livingstone

概要：ロシア系内科医が院長で、マラリアを含め一般的な内科疾患に対応。ホテルから依頼があれば往診も受け付ける。単純レントゲンはない。外国人料金とザンビア人料金がある。

2. Dr. Shafik Hospital (外科、内科) (2011 年 1 月情報更新)

電話：0213-321130, 0955-863000

所在地：Katete Rd, Chandamali, Livingstone

概要：エジプト人外科医が院長。古く、設備的にも衛生面でも問題はあるそうだが、長年当地で開業しており初期対応は可能。外国人料金とザンビア人料金がある。

3. International SOS Primary Healthcare Clinic (応急処置) (2011 年 1 月情報更新)

電話：0213-321122

所在地：ザンベジサン・ホテル内クリニック

概要：ロイヤルリビングストンとザンベジサン宿泊者限定の非常にきれいなクリニック。南アの正看護師が常駐しており一通りの応急処置が可能。必要なときにはリビングストン内の医師の往診を依頼するシステム。